

平成26年度における運用状況等

(平成26年4月～平成27年3月)

独立行政法人農業者年金基金は、年金資産の安全かつ効率的な運用を行っていますが、平成26年度における運用状況が確定しましたので本資料をもってホームページで公表いたします。

なお、毎年6月末日までに被保険者等の皆様に送付させていただいております「運用（付利）結果のお知らせ」の基礎となります前年度の運用成績につきましては、毎年度の末日における運用収入の額が基準となります。

当基金が行っています年金資産の運用については、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されます。

今後とも、安全かつ効率的な運用を徹底して参りたいと思っておりますので、皆様の御理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

独立行政法人農業者年金基金中期計画（平成25年3月29日認可）－抜粋－

2 年金資産の安全かつ効率的な運用

(4) 年金資産の構成割合、運用成績等については、四半期ごとにホームページで情報を公表するとともに、加入者に対して、毎年6月末日までにその前年度末現在で評価した個々の加入者に係る運用結果を通知する。

目 次

	頁
1. 平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）における運用環境について	1
2. 平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）のポートフォリオ別の運用状況	2
3. ベンチマーク・インデックスの推移	4
（参考）	
被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移	5
用語の説明	7

1. 平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）における運用環境について

○国内債券・外国債券

国内債券の10年国債利回りは、欧州中央銀行の追加の金融緩和が実施されたこと等を背景に低下基調で推移し、9月末までには0.52%まで低下しました。その後、10月に日本銀行が量的・質的金融緩和の拡大を決定したこと等を背景に更に低下し、平成27年1月20日には史上最低となる0.195%まで低下しました。2月以降は、日経平均株価の上昇や欧米の長期金利の上昇等を背景に上昇に転じ、年度末には0.395%まで上昇しました。外国債券の米国10年国債利回りは、ウクライナ情勢の緊迫化やギリシャの政局不安等地政学リスクを背景に低下基調で推移し1.92%まで低下しました。

○国内株式・外国株式

国内外株式は、平成26年4月発表の米国の雇用統計が市場予想を下回ったこと等を背景に下落基調で始まりましたが、5月以降は、好調な米国の経済指標やイエレン米国連邦準備制度理事会議長が緩和的な金融政策の維持を示唆したこと等を背景に上昇して第1四半期を終えました。第2四半期は、7月にウクライナ東部で起きたマレーシア航空機の墜落事件やイスラエル軍のガザ侵攻等を背景に下落する場面がみられましたが、上昇基調が継続しました。第3四半期は、10月に国際通貨基金が2015年の世界経済の成長率予想を引き下げたことや米国連邦公開市場委員会において量的緩和の終了を決定したこと等から下落しましたが、同月末に日本銀行が量的・質的金融緩和の拡大を決定したこと等を背景に上昇に転じました。第4四半期は、2月上旬にギリシャ債務問題に対する懸念が後退したことや米国での早期利上げ観測が後退したこと等を背景に、国内株式は更に上昇しましたが、外国株式は、石油価格の下落等を背景に下落しました。

○為替

為替は、欧米の長期金利の低下等を背景に年度半ばまで円高が進行しましたが、10月に日銀が量的・質的金融緩和の拡大を決定したこと等を背景に円安が進行し、対ドルで119円92銭となりました。一方で、対ユーロは、10月に日本銀行が量的・質的金融緩和の拡大の決定したこと等を背景に、一時149円台まで円安が進行する場面が見られましたが、平成27年1月にスイス国立銀行がスイスフランの対ユーロの上限を撤廃したこと等を背景に円高が進行し、対ユーロで128円80銭となりました。

2. 平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)のポートフォリオ別の運用状況

① 被保険者ポートフォリオ

平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)の被保険者及び期待者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、平成26年度末時価総額は2,154億23百万円となり、平成26年度の総合収益は173億97百万円となりました。また、修正総合利回りは8.78%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	平成25年度末 時価総額	平成26年度末 時価総額	時価総額構成割合	平成26年度 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	135,056	139,440	64.7	2,949	2.16
自家運用	58,877	62,156	28.9	712	1.17
外部運用	76,179	77,284	35.9	2,237	2.94
国内株式	24,101	31,070	14.4	7,344	30.30
外国債券	10,007	10,841	5.0	1,197	11.98
外国株式	25,902	30,904	14.3	5,984	23.15
短期資産	575	3,168	1.5	-76	—
合 計	195,641	215,423	100.0	17,397	8.78

- (注)
- 国内債券のうち自家運用(満期保有目的)については、償却原価法(定額法)を適用しています。
 - 平成25年度末時価総額は、平成25年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の575百万円は、決算整理前の額2,388百万円から被保険者危険準備金ポートフォリオへの繰入額1,812百万円を減算した額です。
平成26年度末時価総額の短期資産3,168百万円は、被保険者危険準備金ポートフォリオへの繰入額を減算する前の額です。
 - 平成26年度末時価総額(合計)は、平成25年度末時価総額(合計)195,641百万円に、平成26年度までの追加投資額等2,384百万円及び総合収益17,397百万円を加算した額215,423百万円となりました。
 - 短期資産の修正総合利回りの数値は、自家運用分については0.04%となりますが、外部運用分については保管・管理手数料等が含まれているため、表示していません。なお、保管・管理手数料等を整理する前の外部運用分の利回りは0.11%となります。
 - 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。(以下同じ。)

(参考)平成26年度第4四半期(平成27年1月～3月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	平成26年12月末 時価総額	平成26年度末 時価総額	時価総額構成割合	第4四半期 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	138,070	139,440	64.7	-204	-0.15
自家運用	60,128	62,156	28.9	173	0.28
外部運用	77,941	77,284	35.9	-377	-0.48
国内株式	28,135	31,070	14.4	2,971	10.53
外国債券	11,278	10,841	5.0	-345	3.05
外国株式	30,633	30,904	14.3	550	1.79
短期資産	5,242	3,168	1.5	-79	—
合 計	213,357	215,423	100.0	2,893	1.35

- (注)平成26年度末時価総額(合計)は、平成26年12月末時価総額(合計)213,357百万円に、平成26年度第4四半期の追加投資額等-827百万円及び総合収益2,893百万円を加算した額215,423百万円となりました。

② 受給権者ポートフォリオ

平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)の受給権者に係る資産状況は、次表のとおりとなっており、年金給付等の原資は確保されています。

(単位:百万円)

資 産	平成25年度末 時価総額	平成26年度末 時価総額
国内債券	27,169	38,059
短期資産	572	828
合 計	27,741	38,887

(注) 平成25年度末時価総額は、平成25年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の572百万円は、決算整理前の額539百万円に、受給権者危険準備金ポートフォリオからの受入額34百万円を加算した額です。

平成26年度末時価総額は、平成26年度決算整理前の額となっています。

③ 被保険者危険準備金ポートフォリオ及び受給権者危険準備金ポートフォリオ

平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)の危険準備金に係る資産状況は、次表のとおりとなっています。

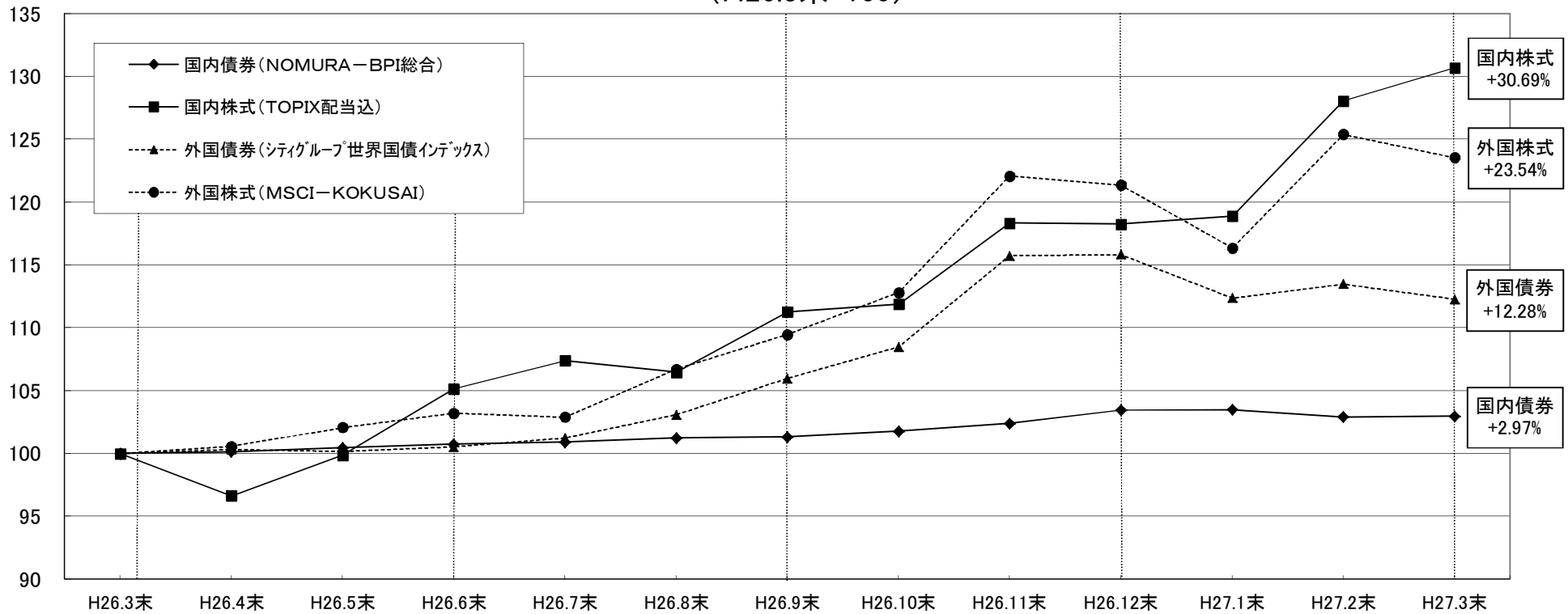
(単位:百万円)

ポートフォリオ	区 分	資 産	平成25年度末 時価総額	平成26年度末 時価総額
被保険者危険準備金 ポートフォリオ	付利準備金	短期資産	3,939	3,949
	調整準備金	短期資産	2,207	2,075
	合 計		6,146	6,024
受給権者危険準備金 ポートフォリオ	調整準備金	短期資産	1,121	1,381

(注) 平成25年度末時価総額は、平成25年度決算整理後の額となっています。なお、被保険者危険準備金ポートフォリオの短期資産の合計6,146百万円は、決算整理前の合計4,334百万円に、被保険者ポートフォリオからの受入額1,812百万円を加算した額です。また、受給権者危険準備金ポートフォリオの短期資産の1,121百万円は、決算整理前の額1,155百万円から受給権者ポートフォリオへの繰入額34百万円を減算した額です。

平成26年度末時価総額は、平成26年度決算整理前の額となっています。

3. ベンチマーク・インデックスの推移 (H26.3末=100)



(参考) 市場インデックス

区 分	平成26年3月末	平成26年6月末	平成26年9月末	平成26年12月末	平成27年3月末
国内債券(新発10年国債利回り)	0.640 %	0.560 %	0.520 %	0.320 %	0.395 %
(NOMURA-BPI総合)	352.801 ポイント	355.413 ポイント	357.408 ポイント	364.961 ポイント	363.279 ポイント
国内株式(日経225)	14,827.83 円	15,162.10 円	16,173.52 円	17,450.77 円	19,206.99 円
(TOPIX配当込)	1,628.52 ポイント	1,712.30 ポイント	1,811.98 ポイント	1,925.54 ポイント	2,128.30 ポイント
外国債券(米国10年国債利回り)	2.719 %	2.531 %	2.490 %	2.172 %	1.924 %
(独10年国債利回り)	1.566 %	1.245 %	0.947 %	0.541 %	0.180 %
(シティグループ世界国債インデックス)	414.196 ポイント	416.401 ポイント	438.876 ポイント	479.780 ポイント	465.071 ポイント
外国株式(NYダウ)	16,457.66 ドル	16,826.60 ドル	17,042.90 ドル	17,823.07 ドル	17,776.12 ドル
(独DAX指数)	9,555.91 ポイント	9,833.07 ポイント	9,474.30 ポイント	9,805.55 ポイント	11,966.17 ポイント
(MSCI-KOKUSAI)	2,075.721 ポイント	2,142.069 ポイント	2,272.138 ポイント	2,519.157 ポイント	2,564.275 ポイント
為替レート(対ドル)	102.99 円	101.31 円	109.70 円	119.89 円	119.92 円
(対ユーロ)	141.94 円	138.70 円	138.57 円	145.08 円	128.80 円

(参考) 被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移

(1) 総合収益の推移

(単位:百万円)

年度	総合収益 (単年度)
平成14年度	-563
15	1,852
16	1,690
17	6,603
18	2,923
19	-5,047
20	-10,765
21	10,849
22	-82
23	3,566
24	15,631
25	14,213
26	17,397

(注)「平成14年度」の計数は、平成14年1月1日から平成15年3月31日までのものです。(以下同じ。)

(2) 運用利回りの推移

年度	修正総合 利回り (単年度)
平成14年度	-4.65%
15	5.99%
16	3.40%
17	9.80%
18	3.27%
19	-4.73%
20	-9.25%
21	9.14%
22	-0.06%
23	2.36%
24	9.62%
25	7.75%
26	8.78%

(注)平成14年度からの平均利回りは3.00%です。

(3) 資産別運用利回りの推移

年度	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
平成14年度	2.58%	-28.75%	16.31%	-31.72%
15	-0.08%	48.62%	-1.70%	21.12%
16	1.76%	3.07%	11.42%	14.90%
17	-0.14%	49.88%	7.83%	27.68%
18	1.75%	0.94%	10.62%	17.36%
19	2.42%	-29.59%	0.80%	-18.59%
20	1.53%	-33.61%	-7.44%	-44.90%
21	1.66%	28.45%	0.57%	43.69%
22	1.58%	-8.24%	-5.78%	2.78%
23	2.12%	2.47%	5.07%	2.87%
24	2.57%	24.62%	16.73%	28.06%
25	1.07%	19.84%	14.31%	31.91%
26	2.16%	30.30%	11.98%	23.15%

【参考】

平成26年度の各四半期の総合収益及び修正総合利回りの推移

(単位:百万円)

区分	総合収益	修正総合 利回り
第1四半期	2,818	1.43%
第2四半期	4,210	2.11%
第3四半期	7,476	3.69%
第4四半期	2,893	1.35%
通期	17,397	8.78%

(4) 年度末時価総額の推移

(単位:百万円)

年度	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		短期資産		合計
	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	
平成14年度	15,485	67.5%	3,169	13.8%	1,225	5.3%	1,639	7.1%	1,434	6.3%	22,948
15	33,240	78.5%	4,166	9.8%	1,935	4.6%	1,555	3.7%	1,438	3.4%	42,335
16	43,270	71.6%	9,081	15.0%	2,192	3.6%	5,765	9.5%	121	0.2%	60,430
17	57,192	69.2%	14,581	17.6%	2,510	3.0%	8,219	9.9%	117	0.1%	82,619
18	72,170	71.9%	15,014	15.0%	3,694	3.7%	9,310	9.3%	157	0.2%	100,345
19	80,207	73.6%	15,108	13.9%	3,229	3.0%	9,200	8.4%	1,192	1.1%	108,937
20	81,805	72.9%	13,891	12.4%	5,568	5.0%	10,778	9.6%	165	0.1%	112,207
21	92,656	68.4%	18,109	13.4%	6,762	5.0%	17,705	13.1%	311	0.2%	135,543
22	101,560	69.5%	18,029	12.3%	7,579	5.2%	18,595	12.7%	323	0.2%	146,087
23	107,216	67.6%	21,538	13.6%	8,103	5.1%	21,576	13.6%	87	0.1%	158,520
24	115,338	64.0%	27,698	15.4%	8,708	4.8%	26,893	14.9%	1,623	0.9%	180,260
25	135,056	68.4%	24,101	12.2%	10,007	5.1%	25,902	13.1%	2,388	1.2%	197,454
26	139,440	64.7%	31,070	14.4%	10,841	5.0%	30,904	14.3%	3,168	1.5%	215,423

(注)各年度の短期資産及び合計の時価総額は、比較対照を可能とするため、決算整理前の額としています。

【参考】

(5) 運用受託機関(平成26年度末現在)

運用手法別時価総額(平成26年度末)

(単位:百万円)

資産	運用受託機関
国内債券(自家運用を除く。)	三井住友信託銀行株式会社
国内株式	
外国債券	
外国株式	
短期資産(自家運用を除く。)	

資産	自家運用	外部運用	計
国内債券	62,156	77,284	139,440
国内株式	-	31,070	31,070
外国債券	-	10,841	10,841
外国株式	-	30,904	30,904
短期資産	2,996	173	3,168
合計	(30.2%) 65,152	(69.8%) 150,271	(100.0%) 215,423

用語の説明

○ ポートフォリオ

資産を運用する際の保有資産の組合せのこと。また、組み合わされた運用資産全体を指すこともある(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を、運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産の収益率を評価する基準となる指標のこと。

以下は、被保険者ポートフォリオにおけるそれぞれの資産のベンチマーク・インデックスとして、当基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融工学研究センターが作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付円建債(A格相当以上)から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が作成している国内株式市場の指標。東証一部全上場銘柄から構成される。国内株式市場の代表的な指標である。

* シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)

シティグループ・グローバル・マーケット・インクが作成している外国債券市場の指標。主要各国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(源泉税控除前、配当再投資、円換算)

MSCI Incが作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。